

史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：ジェンダーと政治分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	史学委員会 地域研究委員会 法学委員会 ○政治学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>現在、学問の各分野において、人口の半分を占めるジェンダーとの関連研究を検討する必要性が謳われ、学術会議でも委員会間の連携も始まっている。政治とジェンダーの関係でも、ジェンダーのエンパワーメントの度合いが先進国の間でも低い日本において、政界や官庁・企業等の管理職における女性比率の上昇が謳われ、見直しが始まっている。それに対する危惧や現実との齟齬も指摘されている。</p> <p>政治学の分野でも、ジェンダー研究の課題が指摘されている。例えば民主主義や差別・格差との関係、行政や政治におけるジェンダーの位置や役割、各国のジェンダー政策やジェンダー格差の比較、移民、人身売買、少子高齢化など、アジアとの連携を含め、様々な形での問題提起が可能であろう。</p> <p>「ジェンダーのゲッター化」(特定の人と領域だけでジェンダー研究を行う)を避け、学術全体の議論の俎上に、男女の研究者が共同で問題を検討する場を設けるためにも、現代政治における様々なジェンダーの現状を整理し、問題解決の方向性を検討して行く糸口とし、領域横断的な他委員会や他分科会との共同による分科会を立ち上げ、周辺領域とも連携しつつ改革と政策化に役立ててゆきたい。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 政治とジェンダー:問題の検討と整理</li> <li>2. 世界におけるジェンダー:問題の検討と整理</li> <li>3. ジェンダーとエンパワーメント</li> <li>4. 分野間の連携と交流の発展</li> </ol>
5	設置期間	期限設置 年 月 日～ 年 月 日 <input type="checkbox"/> 常設
6	備考	※新規設置